



www.iypt2019.org

メンデレーフが元素の周期律を発見してから150周年

周期表が拓く 科学と技術

国際周期表年を迎えて

2019年は国際周期表年です。
このシンポジウムで周期表の歴史や、
元素に関することを講演します。
周期表好きな人、元素好きな人必聴です！

先着
300
名

参加費
無料
※要申込

2/23 土

10:00~17:30

【参加申込】

下記サイトよりお申し込みください。

<http://www.iypt2019.jp/registration.html>

【対象】

どなたでも歓迎



【場所】 日本学術会議講堂

東京都港区六本木 7-22-34； 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口

【プログラム】

1. 『一家に1枚周期表』に込めた思い
玉尾 皓平（公益財団法人豊田理化学研究所所長、理化学研究所荣誉研究員）
2. 革新的材料の開発と元素選択
細野 秀雄（東京工業大学・フロンティア材料研究所・教授）
3. 多様な金属元素を用いて機能化した多孔性材料
北川 進（京都大学高等研究院・特別教授）
4. さまざまな周期表
前野 悦輝（京都大学大学院理学研究科・教授）
5. ありふれた元素からなる機能性物質
所 裕子（筑波大学大学院数理物質科学研究科・教授）
6. アジア初、日本発の新元素『ニホニウム』
森田 浩介（九州大学大学院理学研究院物理部門・教授
理化学研究所仁科加速器科学研究センター超重元素研究開発部・部長）
7. IUPACでの新元素とその化学記号の決定に関わって
巽 和行（名古屋大学・特任教授）

【主催】 日本学術会議物理学委員会・化学委員会合同国際周期表年記念事業検討分科会、日本学術会議化学委員会IUPAC分科会

【共催】 公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本物理学会、国立研究開発法人理化学研究所

ドミトリ・メンデレーエフ
Dmitrij Ivanovich Mendelejev